整理No.	83

平成26年度 施策評価シート（評価対象：H25年度）

【１．施策名】

施策コード	531-01	基本施策	産業の集積と工業の活性化	所管部局	商工観光部
施　策　名	産学行連携の推進とものづくり産業の振興			主担当課	産業政策課
				関係部局課	
施策の目標	産学行連携による新技術の研究開発、製品の高付加価値化、新分野の開拓、特色ある製品づくりなどを通じ、新産業の創出・育成とものづくり産業の振興を目指します。				

【２．施策に取り組む理由】

施策目標に対する市民ニーズの傾向及び、施策目標の達成に向けた市の役割など
・さまざまな原因により製造品出荷額が減少していることから、既存企業における付加価値の高いものづくりの推進や新技術の開発などの支援が必要である。 ・産学連携を一層推進するため、ものづくり支援センターの活用を強化する必要がある。

【３．施策指標】

施策指標（成果を示すもの）	単位	基準値（H22）	実績 H24	実績 H25	実績 H26	実績 H27	実績 H28	目標値（H28）
製造品出荷額等(年)	億円	4,141（21年）	4,364（22年）	3,435（23年）				4,409
指標の定義	目標値のねらい（設定根拠・算定方法）							
国が実施している工業統計における製造品出荷額	新技術、新商品を開発することにより企業活動が活発化され製造品出荷額が増加する。							

施策指標（成果を示すもの）	単位	基準値（H22）	実績 H24	実績 H25	実績 H26	実績 H27	実績 H28	目標値（H28）
大学などと共同で新技術・新商品の開発を行う件数（累計）	件	17	20	24				32
指標の定義	目標値のねらい（設定根拠・算定方法）							
市の補助制度を利用して研究開発を行い、新技術や新商品の開発を行っている件数。	ものづくり研究開発事業助成金を受けた件数で、企業の研究開発の関心度を示すもの。							

25年度の取組内容実績	・企業コーディネート・サポートチームの活動を開始し、企業の新技術や新商品への開発について制度融資、技術相談等の後押しを産学官金の枠組みで実施した。 ・ものづくりサロンの開催 ・企業の技術相談等の対応 ・ものづくり支援センターの管理 ・信州大学工学部との連携 ・市内企業の市外産業展示会への出展支援

【４．総合評価】

総合評価　（目標値に向けて）	概ね順調

	評価の理由・説明等
適応性 市民ニーズや社会経済状況の変化に柔軟に対応しているか	ものづくり支援センターのコーディネーターによる企業訪問や、商工会議所から寄せられる企業からの要望等を収集し施策に活かしている。また、新たに企業コーディネートサポートチームを設置し企業支援をしている。
達成度 施策の目標達成に向けて順調に進んでいるか	ものづくり産業の生産拠点の海外流出や超円高、経済状況の低迷、東日本大震災等さまざまな要因により25年実績となる平成23年の製造品出荷額は3,435億円と大きく落ち込んだが、平成24年の実績については4,064億円と回復している。 産学連携による新技術や新商品等の開発等の取組みは影響を受けておらず堅調である。
事業の成果等 施策を構成する事務事業は目標を達成しているか	大学などと共同で新技術・新商品の開発を行う件数については、順調に伸びている。また、平成25年に新規創設した新産業創出・販路開拓支援事業や人材育成事業補助金についても順調に申込があり目標を達成している。

【５．今後の展開】

	課　　題	課題解決に向けた具体的な取組
1	長野市ものづくり研究開発補助金において、共同研究の相手方として、大学等の研究機関としていることから研究開発事業の範囲に限度がある。	中小企業者等の研究ニーズによっては、特許取得企業等、共同研究の相手方に企業等を加えることを検討し、より効果的な事業の推進を図る
2	ものづくり支援センターの取組みや活用の充実	SASTec等の大学施設との連携を強化するほか、商工団体、工業振興関連機関との連携を強化していく。
施策展開の方向性（H26年度以降）	課題を踏まえ、産学行連携による新技術や新商品の開発の支援や、ものづくり企業の要望などを把握して、新たな支援制度の検討や新産業の創出・育成など、ものづくり産業の支援を充実させていく。	

【６．施策を構成する主な事務事業】

番号	事務事業名 ［事業区分］ 担当課名	事務事業の状況									
1	ものづくり産業等活性化支援負担金・補助金 ［補助金・金銭給付事業］ 産業政策課	事務事業の概要					事業の取組実績・成果				
		ものづくり研究開発、新産業創出・販路拡大応援事業、ものづくり産業中小企業者等人材育成事業など補助金、助成金を給付する。					ものづくり研究開発　４件 新産業創出販路拡大応援　９件 中小企業人材育成　８件				
		事業の分析結果						年度別事業費（千円）（H26は予算額）			
		達成(進捗)状況の評価	必要性	妥当性	有効性	効率性	今後の方針	H23	H24	H25	H26
		B	A	A	B	A	継続	7,412	10,235	10,651	12,196
2	産学行連携支援施設管理運営 ［サービス提供事業］ 産業政策課	事務事業の概要					事業の取組実績・成果				
		ものづくり支援センターを運営し、技術相談、人材育成などを実施する。					企業訪問数　57件 技術相談数　51件 企業コーディネートサポートチームの相談数８件 産産・産学連携支援数　４件				
		事業の分析結果						年度別事業費（千円）（H26は予算額）			
		達成(進捗)状況の評価	必要性	妥当性	有効性	効率性	今後の方針	H23	H24	H25	H26
		B	A	B	A	A	継続	29,845	30,198	30,509	32,188
3	商工業振興事業共催負担金等 ［補助金・金銭給付事業］ 産業政策課	事務事業の概要					事業の取組実績・成果				
		産業フェアin善光寺平開催等に係る開催費を補助する。					産業フェアin善光寺平の開催ほか共催事業負担金				
		事業の分析結果						年度別事業費（千円）（H26は予算額）			
		達成(進捗)状況の評価	必要性	妥当性	有効性	効率性	今後の方針	H23	H24	H25	H26
		C	A	A	B	A	継続	9,902	10,087	9,615	11,226
4		事務事業の概要					事業の取組実績・成果				
		事業の分析結果						年度別事業費（千円）（H26は予算額）			
		達成(進捗)状況の評価	必要性	妥当性	有効性	効率性	今後の方針	H23	H24	H25	H26

5		事務事業の概要					事業の取組実績・成果				
		事業の分析結果						年度別事業費（千円）（H26は予算額）			
		達成(進捗)状況の評価	必要性	妥当性	有効性	効率性	今後の方針	H23	H24	H25	H26
6		事務事業の概要					事業の取組実績・成果				
		事業の分析結果						年度別事業費（千円）（H26は予算額）			
		達成(進捗)状況の評価	必要性	妥当性	有効性	効率性	今後の方針	H23	H24	H25	H26
7		事務事業の概要					事業の取組実績・成果				
		事業の分析結果						年度別事業費（千円）（H26は予算額）			
		達成(進捗)状況の評価	必要性	妥当性	有効性	効率性	今後の方針	H23	H24	H25	H26
8		事務事業の概要					事業の取組実績・成果				
		事業の分析結果						年度別事業費（千円）（H26は予算額）			
		達成(進捗)状況の評価	必要性	妥当性	有効性	効率性	今後の方針	H23	H24	H25	H26
9		事務事業の概要					事業の取組実績・成果				
		事業の分析結果						年度別事業費（千円）（H26は予算額）			
		達成(進捗)状況の評価	必要性	妥当性	有効性	効率性	今後の方針	H23	H24	H25	H26
10		事務事業の概要					事業の取組実績・成果				
		事業の分析結果						年度別事業費（千円）（H26は予算額）			
		達成(進捗)状況の評価	必要性	妥当性	有効性	効率性	今後の方針	H23	H24	H25	H26